

令和2年度 各部署のスポーツ関連施策の進捗状況

参考資料3

担当部署 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和2年度の当初計画	令和2年度の取り組み状況	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
健康政策部 (健康長寿政策課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (6)スポーツを通じた健康増進</p> <p>【事業実施計画】 66・67ページ</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進 ・未活用クラブに対して事業への参加協力を要請</p> <p>②主要なスポーツイベントでのヘルシーポイント付与 ・ウォーキング大会等の主要なスポーツイベントを健康パスポート指定イベントとし、ヘルシーポイントを付与</p> <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進 ・1日に8,000歩(65歳以上は6,000歩)以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与 ・歩数競争イベントの開催</p> <p>④働きざかりへの総合啓発の実施</p> <p>・出前講座の実施や健康づくりーロメモ等による啓発</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進 ・PRパンフレットによる広報の実施 ・未参加の総合型地域スポーツクラブに事業協力依頼(R2.8)</p> <p>②主要なスポーツイベントでのヘルシーポイント付与</p> <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進 ・1日に8,000歩(65歳以上は6,000歩)以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与 ・個人の目標設定機能の追加によりそれぞれの活動レベルに応じた健康づくりを支援</p> <p>④働きざかりへの総合啓発の実施 ・健康づくりーロメモ(運動編):テレビ放送4回</p>	<p>(1)高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>・新しい生活様式を受けて、ますますウォーキングなど日常の健康づくりが重要 ⇒アプリの個人の目標設定機能などを活用促進して、活動レベルに応じた健康づくりを支援</p>	<p>◆健康管理に取り組む人が増え、運動習慣など健康的な保健行動の定着が図られている。</p> <p>◆パスポートI取得者数: 50,000人(R3年度末)</p>
地域福祉部 (高齢者福祉課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 56・57ページ</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 高齢者が健康で生きがいをもって社会生活ができるような各種取り組みを支援することにより、高齢者福祉の推進を図る。</p> <p>①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 ・大会の開催 総合開会式(5月14日) 種目別競技会(20種目)の開催(4月～6月) ・実行委員会の開催(2月)</p> <p>②ねんりんピックへの選手派遣支援 (高知県社会福祉協議会への補助金交付) ・ねんりんピック岐阜2020:開催期間10月31～11月3日 総合開会式(10月31日)/競技会(11月1日～3日)</p> <p>③ろうれんピック開催支援 (県老人クラブ連合会への補助金交付) ・開催日 東部大会(安芸市)10/9 中部大会(高知市)10/30 西部大会(宿毛市)11/19</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業</p> <p>①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>②ねんりんピックへの選手派遣支援 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の1年延期が決定</p>	<p>(1)高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 本県において4/17～5/14まで緊急事態宣言が発出されていたため、こうちシニアスポーツ交流大会は中止となったが、ろうれんピックについては現在のところ計画どおり開催予定であり、新しい生活様式を踏まえた大会実施となるよう支援していく。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症は全国的には終息の目途がたっており、今後大会等は実施できない可能性がある一方、高齢者の継続的な健康づくりを進めていく必要があることから、引き続き各市町村老人クラブ単位での健康づくり・介護予防支援事業に対して支援を行い、高齢者の生きがいと健康づくりを推進する。</p>	<p>◆高齢者が健康で生きがいを持って社会生活ができるようになる。</p>

令和2年度 各部署のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部署 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和2年度の当初計画	令和2年度の取り組み状況	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の 到達目標)
<p>中山間振興・ 交通部 (交通運輸政策課)</p>	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (3)障害者のスポーツ参加機会の拡充</p> <p>【事業実施計画】 60・61ページ</p>	<p>(1)安全安心の施設整備事業費補助金 公共交通事業者に、低床電車導入に対する補助を実施(当初要望 1両)</p> <p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 ①生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施 ・低床車両導入に対する補助を実施(当初要望 7両)</p> <p>②公共交通事業者、市町村及び一部事務組合が実施する、公共交通のバリアフリー対策に要する経費の補助を実施 ・バリアフリー対策に要する経費の補助を実施(当初要望 1件)</p>	<p>(1)安全安心の施設整備事業費補助金 ・公共交通事業者に対して補助金交付要綱を通知(3/23) ・とさでん交通に交付決定(7/31)</p> <p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 ①生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施 ・公共交通事業者、市町村に補助金交付要綱を通知(3/24) ・室戸市、東洋町に交付決定(4/24) ・土佐市に交付決定(4/24)</p> <p>②公共交通事業者、市町村及び一部事務組合が実施する、公共交通のバリアフリー対策に要する経費の補助を実施 ・公共交通事業者、市町村に補助金交付要綱を通知(3/24)</p>	<p>(1)安全安心の施設整備事業費補助金 公共交通事業者に、低床電車導入に対する補助を実施</p> <p>(2)公共交通活性化支援事業費補助金 ①生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町村に、低床車両導入に対する補助を実施 ②公共交通事業者、市町村及び一部事務組合が実施する、公共交通のバリアフリー対策に要する経費の補助を実施 ・公共交通事業者は厳しい経営環境にあるため整備が進まない状況 ⇒関係機関と連携しながら、整備を進めていくことが必要</p>	<p>◆公共交通におけるバリアフリー化が進み、障害者等がスポーツに参加しやすい環境整備の充実が図られている。</p>
<p>中山間振興・ 交通部 (中山間地域対策課)</p>	<p>【施策の柱】 スポーツを通じた活力ある県づくり</p> <p>【施策の方向性】 (1)スポーツを通じた経済・地域の活性化</p> <p>【事業実施計画】 84・85ページ</p>	<p>(3)集落活動センター推進事業費補助金 ・集落活動センター推進事業費補助金や地域本部の助言等による支援</p>	<p>3)集落活動センター推進事業費補助金 ・集落活動センター推進事業費補助金や地域本部の助言等による支援</p> <p>・宿泊: <土佐西南大規模公園> 集落活動センターであいの里蟻川(延べ0人泊)【7月末実績】 集落活動センターかきせ(延べ0人泊)【7月末実績】 <旧越知面小学校> 集落活動センターおちめん(延べ210人泊)【8月末見込み】</p> <p>・食の提供: <土佐西南大規模公園> 集落活動センター佐賀北部(延べ1回259食)【7月末実績】 集落活動センター北郷(延べ2回77食)【7月末実績】 集落活動センターかきせ(延べ2回100食)【7月末実績】 <須崎市立スポーツセンター> 集落活動センターうらのうち(延べ16回1,457食)【8月末実績】</p>	<p>(3)集落活動センター推進事業費補助金 ・集落活動センターの「新しい生活様式」対応への支援を6月補正に計上</p>	<p>◆スポーツツーリズムの振興により中山間地域が活性化されている。</p>

令和2年度 各部局のスポーツ関連施策の進捗状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和2年度の当初計画	令和2年度の取り組み状況	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和4年度の到達目標)
教育委員会 (保健体育課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (2)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進</p> <p>【事業実施計画】 58・59ページ</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業 公立中学校・高等学校・特別支援学校の運動部活動において、専門的指導力のある運動部活動支援員を学校のニーズに応じて派遣し、運動部活動の充実を図る。 ○運動部活動支援員の派遣(5月以降) ・指導力向上の研修</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 中学校や高等学校等の運動部活動に単独で指導や引率ができる運動部活動指導員を配置することで、顧問教員の部活動に係る負担を軽減するとともに、部活動の運営の適正化を進める。 ○運動部活動指導員の派遣(5月以降) ・指導力向上の研修</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業 ○運動部活動支援員の派遣 ・運動部活動支援員の派遣状況 中学校:25校60部(37名) 高等学校:16校50部(31名) ・外部指導者研修会の実施</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 ○運動部活動指導員の配置 ・運動部活動指導員の配置状況 中学校:21校51部(36名) 高等学校:18校34部(34名) ・外部指導者研修会の実施</p>	<p>(4)運動部活動サポート事業 ・運動部活動サポート事業(今年度終了)から運動部活動指導員配置事業への移行</p> <p>(5)運動部活動指導員配置事業 ・指導者の人材確保に向けて、スポーツ課の高知県スポーツ指導者バンク登録制度を活用し、運動部活動指導員の配置拡大を図る。</p> <p>・市町村教育委員会及び県立学校に対して、運動部活動指導員の配置についての意向を確認し、更なる増員に向けた取組を進める。</p>	<p>◆運動部活動の課題に対する具体的な対策が実施され、課題が改善されている。 ・運動部活動支援員・運動部活動指導員を活用した部活動総数(年間) 中学校、高等学校、特別支援学校 100部以上</p>
	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (3)障害者のスポーツ参加機会の拡充</p> <p>【事業実施計画】 60・61ページ</p>	<p>(6)オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 東京2020大会開催を契機に、オリンピック・パラリンピックへの関心を高めるとともに、スポーツの価値や効果の再確認を通じ、国際的な視野を持って世界の平和に向けて貢献できる人材を育成する。 ①教職員研修会(7月・1月) ②教育推進校による取組推進モデルの共有及び発展 ③派遣事業の実施</p>	<p>(6)オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 ①教職員研修会 ・7月は中止。教育推進校への情報提供及び実技研修会(希望校3校)に代替。 ②教育推進校による取組推進モデルの共有及び発展 ・県内8校を推進校に決定(小5校・中2校・特支1校、いずれも新規) ③派遣事業の実施(9月～) あすチャレ！ School in Kochi ゆめチャレ！ School in Kochi 等</p>	<p>(6)オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業 ・令和2年度は、県立学校をオリンピック・パラリンピック教育推進校に指定し、取組実践モデルを構築する。</p>	<p>◆県内すべての学校において、オリンピック・パラリンピック教育が実践され、児童生徒にパーソナルレガシーが残されている。</p>
	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (7)スポーツに親しむ場の確保</p> <p>【事業実施計画】 70・71ページ</p>	<p>(7)県立学校体育施設開放事業 県民の日常的なスポーツ活動を促進するため、身近な施設である県立学校体育施設を開放する。</p>	<p>(7)県立学校体育施設開放事業 ・県立学校体育施設の開放状況 9市4町1村 21校 33施設 68団体</p>		<p>◆学校体育施設をはじめ、開放される公共施設が増加するとともに、利用しやすい運営改善がなされ、利用者が増加している。</p>
	<p>【施策の柱】 競技力の向上</p> <p>【施策の方向性】 (2)系統立てた育成・強化体制の確立</p> <p>【事業実施計画】 76・77ページ</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 本県のスポーツにおける競技力の向上及び運動部活動を地域づくりや学校運営の核とするため、県立学校に運動部活動活性化推進部及び強化推進部を指定し、支援する。 ○活性化推進部(14部程度) 地域や学校を活性化させる中核を担う運動部活動 ○強化推進部A(4部程度) 全国大会で優秀な成績を収めた運動部活動 ○強化推進部B(6部程度) 四国大会で優秀な成績を収めた運動部活動</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 ○活性化推進部(13部) 室戸(女子野球)須崎総合(カヌー)中村(野球) 西土佐(カヌー)檜原(野球・アーチェリー)大方(陸上) 佐川(ソフトボール)四万十(ソフトボール)山田(陸上) 幡多農(馬術)安芸(陸上)東(水球) ○強化推進部A(3部) 高知南(レスリング)高知農(陸上)安芸(弓道) ○強化推進部B(17部) 高知工(ソフトボール)少林寺拳法・空手道・自転車・ボート(陸上)岡豊(ソフトボール・野球・女バスケ・柔道・陸上・弓道・ボクシング)高知農(相撲)中村(陸上) 高知南(柔道)丸の内(ソフトボール)</p>	<p>(8)県立学校運動部活動活性化事業 ・令和4年度に四国で開催される全国高等学校総合体育大会に向けた強化の取組</p>	<p>◆運動部活動の加入率が改善されるとともに、全国高等学校総合体育大会の入賞数が増加している。 ・運動部活動の加入率 H29年度:47.4% H30年度:47.6% R1年度:47.6% ・全国高等学校総合体育大会の入賞数 H29年:個人10・団体3 H30年:個人11・団体2 R1年:個人17・団体3 R4年:個人10・団体5</p>